



病いや障がいと闘う子どもたちにアートと学びを！

認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン

News Letter

第 37 号

発行:2023 年 12 月 25 日 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B「スマイリングホスピタルジャパン事務局」

Tel/Fax: 03-6379-0028 E-mail: info@smilinghpj.org

HP : www.smilinghpj.org



Giving December

大切なひとへ、そして1年間頑張った自分にクリスマスプレゼントを贈る季節。と同時に、その気持ちを、辛い病いと懸命に闘っている子どもたちにも届けませんか。

スマイリングホスピタルジャパンを支えてくださることで、病棟で過ごす子どもたちに素敵なアートのプレゼントをすることができます。

寄付やサポーターになってくださる方はこちらをご覧ください。



もくじ

- 1 2023/7月～2023/12月トピックス …2
- 2 活動報告 …2~3
- 3 クリスマスチャリティフェスタ報告 …4

- 4 在宅学習支援 SHJ 学びサポートの現場より …5
- 5 三輪ゆうこの「アート表現のできること」 …6
- 6 2022 年度収支・活動報告 …7
- 7 団体概要アップデート …8

みなさまからのご支援は、活動費や SHJ アート&学びサポートセンター&スタジオ維持費等として大切にさせていただいています。今後とも変わらず応援くだされば幸いです。



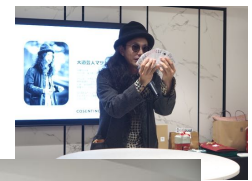
2023/7~2023/12 活動&トピックス

- 7/ 11 令和4年度第3回理事会(定款変更)
- 7/ 14 SHJ子どもとアート研究会
- 7/ 23 事務局定例会
- 8/ 8 ウォールアート
@日本赤十字社医療センター附属乳児院→
- 9/ 15 事務局定例会
- 9/ 23 水引結びワークショップ
@SHJアート&学びサポートセンター
- 10/13 定款変更
- 10/19 助成金のはなし講演@すぎなみ協働プラザ
- 10/22 事務局定例会
- 10/29 令和4年度第4回理事会(通常総会に向けて)
- 10/30 SHJ子どもとアート研究会
- 11/ 5 令和4年度通常総会
令和5年度第1回理事会(役員互選)
- 11/10 すぎなみ協働プラザ交流会
- 11/17 SHJ子どもとアート研究会
- 11/25 事務局定例会
- 12/ 8 クリスマスチャリティイベント
@Cosentino City Tokyo→
- 12/10 クリスマスフェスタ@
おとぎのティールーム夏楓舎(P.4)
- 12/11 SHJ子どもとアート研究会
- 12/17 事務局定例会



8/8 子供服ポンポワン株式会社様とのコラボレーションにより日赤乳児院にてウォールアートを実施しました。

Bonpoint



12/10 昨年に引き続き、Cosentino City Tokyo(港区南青山)X'mas イベント”Happy Sharing”チャリティ先としてパフォーマンスとプレゼンテーションを行い、たくさんの方の募金とプレゼントをいただきました。

月	オンライン訪問 回数 / 参加者数	在宅訪問学びサポート 回数 / 参加者数	病院・施設訪問 回数 / 参加者数
7	5 / 88	10 / 25	2 / 35
8	3 / 26	4 / 9	5 / 90
9	5 / 90	13 / 29	2 / 46
10	5 / 100	9 / 21	3 / 80
11	4 / 73	9 / 21	7 / 211
12	2 / 未集計*	7 / 未集計*	5 / 未集計*
合計	24 / 377+*	52 / 105+*	24 / 462+*



ちくちくチームの活動

作る活動をたくさんしてほしい！そんな願いから、手作りキットを作成して入院中の子どもたちに送っているちくちくチーム。最近の取り組みはクリスマスツリーオーナメント作成キットです。ツリー、星、雪だるま、長靴、ジンジャーマンの5種をそれぞれデコレーション用のシールフェルト5色とセットにしています。





病院や施設にアートを届ける活動(現地訪問と、オンライン訪問)

新型コロナの感染拡大で、2020年3月には全面休止に追い込まれた病院や施設を訪問してのアート活動。その後、ごく限られた病院・施設で現地訪問が再開されましたが、ここ最近、その動きが活発になってきました。約3年半ぶりに対面活動が再開された病院や施設では、子どもたちやスタッフの皆さんがアーティストの再訪を心待ちにしてくださり、「再開を待っていました!」「やっぱり対面はいいですね!」などのお声をたくさんいただきました。

一方、コロナをきっかけに始まったオンラインによる訪問もすっかり定着し、今では現地活動に代わる活動ではなく、オンラインによる活動が主となっている病院や施設もあります。当初はお互いに声が聞き取りづらかったり、タイミングが取りにくかったりと、いろいろと苦労もありましたが、毎回の気づきから改善と工夫を重ね、今では「こんなこともオンラインで出来るんだ!」と、活動の幅がぐんと広がりました。また、エリアを超えてアーティストが活動できるのもオンライン訪問ならではのです。

現地訪問ピックアップ



<2023.9.25 静岡県立こども病院>

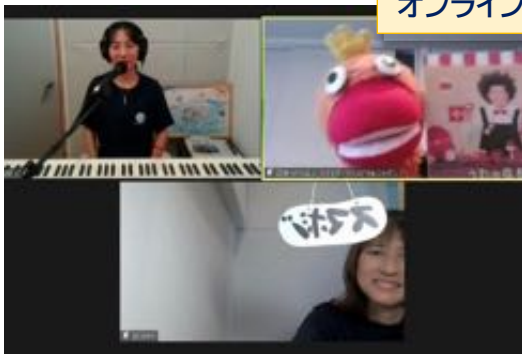
目の前で見るジャグリングやバランス芸に、子どもたちは大興奮! アーティストが熱演する姿に、あちらこちらから大きな歓声があがり、大いに盛り上がりました。



<2023.11.8 新宿養護学校内ひまわり Haus>

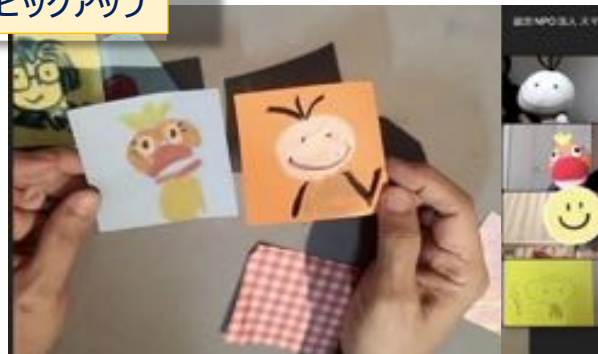
やさしい歌声のギター弾き語りデュオに、子どもたちはもちろん、介助の方たちもうっとり。会場全体が心地よい音楽に包まれ、小さな子どもたちもじっと美しい音色に聞き入っていました。

オンライン活動ピックアップ



<2023.9.13 神奈川県立こども医療センター>

広島と東京のアーティスト3人が、神奈川県にある施設にオンライン訪問。しかもこの時は、アーティストたちが各自宅から活動に参加するという四元中継でした。



<2023.7.8 あいち小児保健医療総合センター>

東京のアーティスト3人が愛知県の施設にオンライン訪問し、制作系の活動「おりがみ紙風船」を実施しました。手元カメラを使うなどすることで、制作系の活動もわかりやすく子どもたちに伝えることができます。



病院や施設にアートを届ける活動は、
小林製薬青い鳥財団にご支援いただいています

埼玉県志木にある「おとぎのティールーム夏楓舎」さんにて大盛況！ 病院での活動を来場くださったお客さまに体験していただくとう4組のアーティストが出演、たくさんのご家族も来場され参加型アートを楽しまれました。最後に繰り広げられた即興コラボパフォーマンスはSHJ ならでは！ 大変な盛り上がりでした。新たに応援くださる方が増え、アーティスト同士の交流・コラボ企画も生まれ、今後の手応えを感じたイベントでした。



上:アコースティックデュオ「みさきとけん」とによるポップス&カントリー
下:シンガーソングライター「Satoko」とギター&パーカッション「Salt」によるラテン&沖縄音楽
中:アコースティックバンド「ドンドン楽団」の多様な楽器を使った歌と演奏と絵本朗読劇

上:「バルーンアーティスト瞳」によるパフォーマンス&みんなでクリスマスツリーを作ろう！
下:同時開催「いとろし絵本原画展」と話題の絵本について語る出版社めぐるむ社長萩原由美さん(左)



突然ですが・・・

継続的な支援につながる「寄付型自動販売機」の設置先を募集中です

売上金の一部をスマイリングホスピタルジャパンの活動運営費として活用させていただきます。コンセプトとイメージキャラクターでデザインされたオリジナルラッピングの特別仕様で、ベースカラーは設置場所に合わせてブルー、ホワイトから選べます。ご負担いただくのは設置場所と100Vコンセント、月々の電気代 1,500~2,000 円のみで設置費用は不要です。



実際の設置風景から

詳しくはこちらまで→



設置、オペレーションは株式会社コカ・コーラ ボトラーズジャパンより支援を受けています





在宅学習支援 SHJ 学びサポートの現場より

平和眼科(東京都豊島区池袋)視能訓練士の皆さんが
学びサポートのセッションを見学にいらっしゃいました。

障害が重い方のフォローを丁寧に行える眼科は少なく、平和眼科は貴重な存在です。
学びサポート利用者の方も平和眼科にかかっている方が多く、今回は視能訓練士さんが3人
で見学に来てくれました。セッションの中で、視機能評価もしてくれ、カンファレンスで意見交
換も行いました。



障がいが重い方の視覚について

私たちは、日常生活の中で必要な情報の約8割を視覚から得ているといわれていますが、
障害の重い方々には、何らかの見えにくさがある方が多く、視覚に関する支援は、日常生活
を支える上でも、学習を組み立てる上でも必要不可欠です。

障害が重く「答えが出来ないので眼科に行っても視力検査が出来ないし・・・」とあきらめて
いるケースも多いのですが、視力検査は幾つかの種類がありますが、黒と白の縞を見せて
反応を観察する(ご本人の答えを必要としない)縞視力というものもあります。

視力は、正常な見る環境で、鮮明な像が脳に送られることによって発達します。見る環境の
影響を受ける未熟な期間を視覚の感受性期間と言います。この期間に、屈折異常、すなわち
遠視、近視、乱視があると、鮮明な像が結ばれず、ぼやけている映像が脳に送られること
になり、遠視、乱視、強度近視の場合は、弱視になる可能性が高くなります。屈折異常の治療
は、強さによって眼鏡が必要かどうか決まってきます。屈折異常の検査も答えを必要としま
せん。

利用者の方々の協力も得ながら、今後も子どもたちの可能性を共有していきたいと思いを。

参考資料:

- ・視機能支援部他(2019)リーフレット「見ることの支援の基礎」
 - ・日本特殊教育学会第57回大会 自主シンポジウム
「特別支援学校における見ることの支援の基礎と実践」資料
- ※ 右記 QR コードで資料のあるページにアクセスできます。



在宅学習支援 SHJ 学びサポートは、洲崎福祉財団、および日本歯科医師会と
日本財団が実施するプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受け実施しています



公益財団法人 洲崎福祉財団
SUSAKI WELFARE FOUNDATION

★「アート表現のできること」その2 三輪ゆうこ

2023年10月「SHJ子どもとアート研究会」にて、**折り紙とコピー用紙のミニ絵本**を紹介＆体験してもらいました★

<https://smilinghpj.org/artforkids/>

「SHJ子どもとアート研究会」

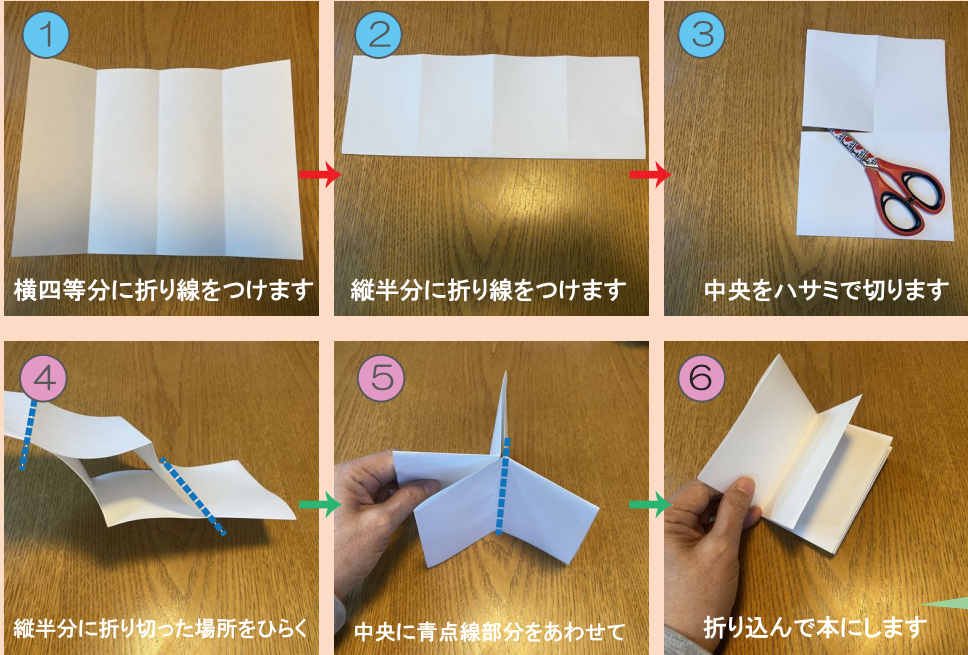


身近な材料で子どもと一緒に楽しむワークです!

用意するもの・コピー用紙、折り紙、ハサミ、のり
クレヨンや色鉛筆サインペンなど描くもの★

SHJアーティスト、美術家、陶芸家
表現アートセラピーを勉強し、いろいろな
方達とのアートの時間に関わってます

A: きほんのミニ絵本をつくらう!



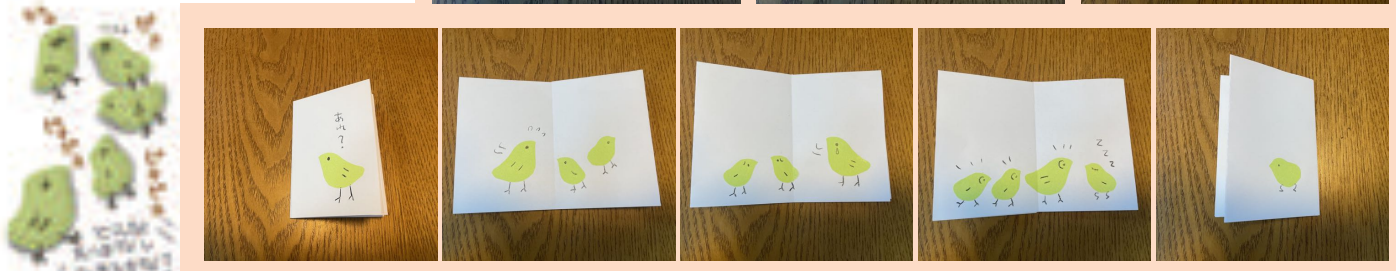
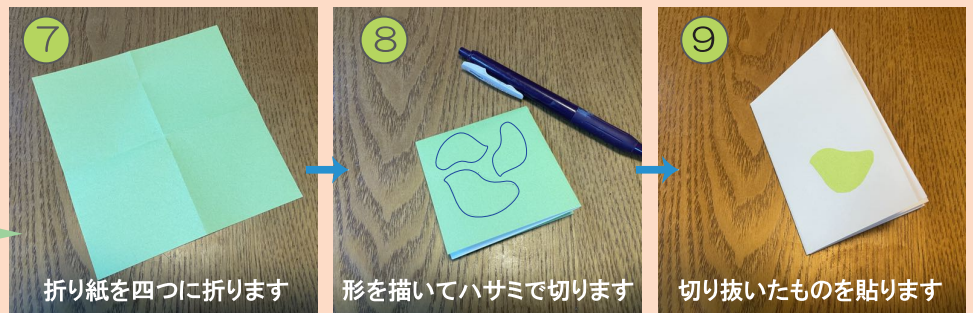
コピー用紙一枚で8ページの
ミニ絵本になります、折り紙なしで、
それぞれにクレヨンで好きな形を描いて
「ものがたり」をつくってもOK!

絵本をつくるという難しい感じがしますが…? と研究会でも意見が出ました。どうぞ肩の力を抜いて
きっかけとして折り紙で色や形を切って、貼ってみてください。それを見ながら、何かお話しを考えて
おしゃべりするのを楽しんでみてください。きっと、子どもたちはたくさんの「ものがたり」もっています。

B: 折り紙切って貼ってみよう!



重ねて切ることで何枚も同じ形
ができます、参考作品は、大
きなひよこの形四枚と小さな
ひよこの形八枚切ってます!



文字がかけなくても「ものがたり」はつくれます…小さいお子さんでも、自分でつくったミニ絵本をみながら
おしゃべりすることができます。自分の考えたお話しをおしゃべりすることも表現のひとつです。絵本は大人が
子どもに読んであげるだけのものではありません。子どもたちとお話しをつくってみましょう。

★ みなさんのそれぞれの場で、参加する方たちいろいろな工夫して試してみてください! ★



2022（令和4）年度事業報告（2022/10/1~2023/9/30）

事業内容

特定非営利活動に係る事業

① 病棟や個室を訪問して芸術活動等を行う事業

- 日時: 通年
 - 場所: 希望する病院
 - 対象者の範囲: 入院患児とそのご家族
- + 訪問代替活動としてアクティビティの提供や YouTube 配信

② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業(学びサポート)

- 日時: 通年
- 場所: 東京都杉並区、練馬区、世田谷区、中野区
- 対象者の範囲: 在宅医療を受ける障がいの重い子ども



③ 病院や施設のホール等で芸術鑑賞などの会を開く事業

- 日時: 通年
 - 場所: 希望する施設
 - 対象者の範囲: 施設入所、通所児と介助者
- + 訪問代替活動としてアクティビティの提供や YouTube 配信



④ 普及啓発及び情報発信事業

(1) 広報活動(ホームページ更新、ニュースレター発行等)及び各地への普及活動

- 日時: 通年
- 場所: 事務所
- 対象者の範囲及び人数: 寄付者、会員及び不特定多数

(2) 教材、書籍による啓発活動

(3) 全国ボランティア研修・交流会を 6 月 10 日(土)に文京シビックセンターで開催
(公益財団法人 SOMPO 福祉財団の助成事業として実施)



2022（令和4）年度収支報告（2022/10/1~2023/9/30）

科目		合計(円)	科目		合計(円)
I 経常収益			II 経常費用		
1 受取会費	885,101		1 事業費		
2 受取寄付金	4,686,056		事業①病棟	2,624,751	
3 受取助成金	3,989,000		事業②在宅	2,246,029	
4 事業収益			事業③施設	1,337,047	
・在宅訪問	115,000		事業④普及	2,641,780	
・普及啓発 情報発信事業	590,840		事業費計		8,849,607
5 その他収益	145,545		2 管理費		1,923,132
	経常収益計	10,411,542		経常費用計	10,772,739
				当期経常増減額	△361,197
III 経常外収益			IV 経常外費用		
			当期正味財産増減額		△361,197
			前期繰越正味財産額		7,038,344
			次期繰越正味財産額		6,677,147

※「普及啓発・情報発信事業」の収益は、主に、バリアフリーみんなの教材、書籍販売収入です。

※「受取寄付金」には「受取支援金」が含まれます。

●スマイリングホスピタルジャパン概要(2023年12月20日現在)

名称	認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン (略称:SHJ)				
設立	任意団体として 2012 年 2 月 25 日 法人設立 2012 年 12 月 18 日 認定取得 2017 年 7 月 27 日				
所在地	〒168-0064 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 電話/Fax:03-6379-0028 ★2021年3月からこちら				
活動目的	入院児や社会福祉施設入所児・者及び在宅児・者を定期的・継続的に訪問して参加型の芸術活動及び学習活動等を提供し、豊かな時間と喜びを共有することで、闘病意欲や生きる喜びを持ち続けられるような QOL の向上に寄与することを目的とする。				
事業内容	① 入院している子どもを対象に芸術活動等を行う事業 ② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業 ③ 療養生活及び学習に必要な物品・教材等の開発・制作事業 ④ 普及啓発及び情報発信事業 ⑤ その他目的を達成するために必要な事業				
活動方針	・個別訪問 一人ひとりを大切に。 ・参加型活動 受け身ではなく子ども自身が主体的に。 ・定期訪問 見通しを持って活動を楽しみにできるように。生活にリズムを。 ・本物のアート 質の高いクリエイティブな活動を。				
活動場所 病院:32 施設:14	北海道・東北 北海道大学病院 / 北海道道立子ども総合医療・療育センター / 石巻赤十字病院 関東 神奈川県立こども医療センター各病棟・肢体不自由施設・重症心身障害児施設 / 慶應義塾大学病院 / 新宿養護学校内ひまわり HAUS / 重症心身障害児サポートなかのドリーム / 特定非営利活動法人みかんづみ / 千葉県こども病院 / 筑波大学附属病院おしゃべり会 / 東京女子医大筋ジストロフィー親子の会 / 東京大学医学部附属病院 / 日本赤十字社医療センター / 同附属乳児院 / 日本大学医学部附属板橋病院 / 茨城県立医療大学附属病院 / ハートっ子土浦 / 千葉大学医学部附属病院 / 埼玉県立小児医療センター / +laugh / 国立精神・神経医療研究センター 中部 あいち小児保健医療総合センター / 静岡県立こども病院 / 名古屋大学医学部附属病院 / 信州大学医学部附属病院 / 長野県立こども病院 近畿 大阪市立総合医療センター / 京都大学医学部附属病院 / 児童デイサービス Primo チャイルド・ケモ・ハウス / 姫路赤十字病院 / 兵庫県立こども病院 / 淀川キリスト教病院こどもホスピス / 姫路聖マリア病院ルルド館 中国 県立広島病院 / 広島市立広島市民病院 / 広島県立障害者リハビリテーションセンター若草園 九州・沖縄 九州大学病院 / 久山療育園重症児者医療療育センター / 北九州市立八幡病院 福岡市立こども病院 / 久留米大学病院 / 沖縄県立宮古病院				
学びサポート	東京都内14カ所	事業年度	10月1日～9月30日		
年間活動数	133回(2022年度実績)	参加者数	延べ972名(2022年度実績)		
役員・事務局	代表理事:松本恵里 副代表理事兼事務局長:瀬戸山あゆみ 副代表理事兼事務局:丸山敦子 理事:谷口明子 平井麻衣子 藤田城治 監事:車尾薫 事務局:山口英一 服部日向子				
地区 コーディネーター	石巻:千葉淳子 茨城:五十嵐純子 千葉:北島みゆき 長野:小倉輝久 東京・神奈川:松本恵里 愛知:箕浦恭代 京都:田久朋寛 兵庫:住野由佳子 広島:田中直子 福岡:田中絵理香 沖縄:神原紀美代 知明 学びサポート:松本健太郎				
アーティスト	160名	活動アシスタント	19名	学習支援ボランティア	7名
正会員	10名	サポート会員	261名 15団体	事務局ボランティア	13名
E-mail	info@smilinghpj.org		ホームページ	http://www.smilinghpj.org	
銀行口座	ゆうちょ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 記号:10090 番号:74039541 (他行から:店名 00八 店番 008 普通 7403954) みずほ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 支店:浜田山支店 預金種目:普通預金 口座番号:1950697				

SHJの活動は助成金、支援金、企業や団体、個人様からのご支援により実施しています。許可をいただいた上でお名前をホームページに掲載させていただいています。



ニュースレター発行は、東京コミュニティ財団、ロバート・ウォルターズ・ジャパンからの支援により実施しています



公益財団法人
東京コミュニティー財団

ROBERT WALTERS